

休館 資料整理のため、9月30日(金)は図書室をお休みします。

ゆめっ子のおはなし会

ボランティアグループによる楽しいおはなし会を開催します。

新型コロナウイルス感染症対策のため受付での体調チェック、入場制限等を行います。※必ずマスクの着用をお願いします。

と き 9月17日(土)午後1時30分

と ころ 社会教育センター幼児遊戯室

対 象 小学校低学年、幼児

新刊

児童書

なみのむこうに

ブリッタ・テッケントラップ 作

三原 泉 訳 (BL出版)

たったひとりで小さなふねに乗るエラ。押し寄せる大きななみに進む勇気もないエラに、いちわの鳥が小さな光を運び、イルカやクジラもやってきて…。不安な心にやさしく寄り添い、希望を感じさせてくれる絵本。



一般書

私と街たち(ほぼ自伝)

吉本 ばなな 著 (河出書房新社)

街に自分だけの歴史が積み重なり、深い色になっていく。子どもの頃に遊んだ街、父の死を見送った道…。東京の「街」から時代を描き出す、吉本ばななの自伝的エッセイ集。



一般書

様式とかたちから建築を考える

五十嵐 太郎 菅野 裕子 著 (平凡社)

様式名で分類するだけでは、建築を十分に楽しめない。様式とは何かを理解し、かたちが語るメッセージを読みとくため、日本近代の様式建築と西洋の歴史建築を接続しながら、豊富な挿絵・写真で詳説する。



一般書

空鉄 空撮鉄道旅事情

吉永 陽一 著 (天夢人 山と溪谷社)

鉄道を空撮した中から、牧歌的でゆったりとした情景、躍動する蒸気機関車、鬼籍に入った車両、古墳や城跡など悠久の歴史と同居する姿、異なる文化圏の海外のものを選んで収録した写真集。



豊山俳句クラブ

青山克己 選

番傘の油紙の匂ひや青時雨

坪井径子

ベランダへ落ちてふためく油蟬

谷崎 琴

海に沿ふローカル線や雲の峰

岡島 齋

路地裏に迷いこんだる金魚売り

高木須磨子

桶に浮く茄子の茄子紺際立てり

山下敬太

湯の町を自由自在に夏つばめ

田村多喜子

蛮行といふ悲しさや梅を干す

坪井昭子

門前の御朱印女子や心太

杉浦みどり

長男の前長々と屋敷蛇

水野真弓

炎天を無言のままの日傘かな

青山とも子

みどり濃くかさねて谷を深くせり

青山克己

編集後記

今年の夏は、コロナ禍にありながらも、各地でイベント等が開催され、久々に賑やかな夏となった。9月を迎え、熱い夏が過ぎ、これから季節は秋に移っていく。秋はとも過ごしやすい季節だが、同時に体調を崩しやすい季節だとも言われている。各自、体調管理には気を付けていただきたい。▼9月1日から30日までの1か月間は、健康増進普及月間となっている。生活習慣病の特性や運動・食事・禁煙など、個人の生活習慣の改善の重要性についての国民一人ひとりの理解を深め、その健康づくりの実践を促進する期間となっている。▼本町においても、地域に根ざした福祉のまちづくりを目指し、9月11日に「とよま健康・福祉フェスティバル2022」を開催する。健康体力測定やスポーツ吹矢などの健康コーナーや、福祉作業所福祉の店を始め展示が楽しめる福祉コーナー、50周年を記念した障がい者アートなど、健康と福祉参加への良い機会となるイベントとなっている。▼皆さまにとって、健康や福祉に対する正しい知識を深める機会となれば幸いである。本町が「人と人とのふれあい」「思いやりの心」を大切にしている人のあふれた優しいまちになっていけばと願う。